



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 27 号 3007 回例会 2018 年 2 月 1 日 (木)

『ロータリーっていいですね!』

<ビジター・ゲスト>

所沢税務署 副署長 菊池 浩文 様
(株)テーケーワークス 兼平 良太 様
米山記念奨学生 李 秀美 様



昨夜初めて自分の目で、皆既月食を見て不思議な感じでした。姉夫婦が来日しますので、色々な所を案内しようと思っています。

<会長の時間> 関谷永久会長

二月は平和と紛争の予防と解決月間であります。戦争ではなく紛争となっています、辞書に依ると国家間の大きな激しい争いは戦争で民族間等の比較的小規模な武力衝突が紛争であるとしていますが広義では戦争も内戦も紛争との事です。ロータリー財団の補助金プログラムの中に世界平和フェロシップがあり、財団は年間 100 名を選出して世界 7 校の大学「ロータリー平和センター」にて平和構築、紛争予防の勉強をします。唯一日本では ICU 国際基督教大学にて年間 10 名程のフェローが学んでいます。大学で専門教育を受け、実践的な知識やスキルを身につけたフェローたちは、卒業後に多方面で活躍し、例えばスーダンの難民支援、インドの女性のための雇用機会創出、紛争や災害後の復興支援といったさまざまな活動に携わっています。2570 地区では財団奨学生であった金子由佳氏が既に平和フェローとして海外で活躍をしています。



早稲田大学教授植木知可子氏の「平和のための戦争論」のお話では、先進国アメリカはもはや世界の警察官ではなく影響力も低下。財政難に加え国内世論が大変内向きになり、国際的には中国の活発な経済活動が続き、政治的にも軍事的にも影響力は増していますがまだまだ世界のリーダーにはなれない状況です。その要因の一つは国内に多くの問題が山積し外に眼を向ける余裕がない事、そして現在の国際システムや国際法への不満を言う場面が増え尚更に国際システムをリードできないのであります。又、主要国の外交力が低下し、小規模の紛争が世界あちこちで出て来ています。此の現象はフランスのミッテラン政権で大統領特別顧問をされた経済学者、未来予言者のジャック・アタリの言っている「2050 年の世界」で世界の結末迄の五段階の内第一、第二段階の波が既に見えている様に思います。

それでは戦争が起こる引き金はいろいろとありますが、多くの戦争はその見通しに対して誤った認識を持った結果起きています。特に多いのが短期楽勝の誘惑で、戦争が早く終わりしかも楽勝であるとの見通しを持った時に起きる可能性は高くなります。しかし実際は予想に反し長引く戦争であったりします。又これに拍車をかけるのが「早い者勝ちの焦り」です、今やれば勝てるグズグズしていると負けてしまふ、過去の戦争を見ると多くの場合リーダー達はそのように認識したのでした。戦争の見通しに付いて正しく理解し、相手にも正しく理解させる事が戦争を予防し、平和を保つ仕組みの一つです。これを「水晶玉効果」と呼んでいます。

＜幹事報告＞ 宮崎正文幹事

第8回 定例理事会 ＜協議事項＞

1. 30年4月プログラムについて

2. 国際奉仕活動支援金協力依頼 1人/2000円

3. その他

・2/8 例会場「西山荘」に変更

・2/22 例会場丸広 6Fに変更

＜報告・予定等＞

・2/5 入間市社協に軽自動車の贈呈式

・2/18 第3グループ I M

・3/11 米山記念奨学生終了式及び歓送会

・3/11 P E T S

・2/8 入間市社会福祉協議会評議員会

・2/17 第51回入間市交通安全市民大会

・2/27 東金子地区第2回地域交流会



■第4回クラブ協議会 No. 2■ (五大奉仕委員長)

■職業奉仕委員会 岩崎茂委員長

今年度前期事業として、市内先進企業の視察を安川電機(株)の工場見学を11月30日に実施。世界の産業ロボット業界の最先端にYASUKAWA工場を約1時間半したのち、グループ長の石井秀治様より、同社の世界戦略の説明をお聞きしました。その中で向こう5カ年間は、中国市場への輸出の伸びが同社業績を倍増させるというお話に、参加者一同大いに感銘を受け、実に有意義な企業視察となりました。



■青少年奉仕委員会 晝間和弘委員長

今月の12日にウエスタ川越で行われるライラデー「世界に可能性を広げる」に参加して来ます。後日ご報告させていただきますので宜しくお願い致します。



＜今月のお祝い＞

会員誕生日	西山祐三君 上野弘勝君 山根宏夫君 岩崎茂君 繁田光君
夫人誕生日	山根みどり様
結婚記念日	忽滑谷明君 岩崎茂君 繁田光君 木下登君

＜出席報告＞ 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44名	29名	70.73%	70.73%

事前欠席連絡6名

委員長報告

＜会報・雑誌委員会＞ 吉沢誠十委員長

★2月23日はロータリー創立記念日★

○横書き

P10 平和について考えるきっかけに

P18 2510 地区ガバナー公式訪問

○縦書き

P4 スピーチ 戦線からの生還・開拓・奨学金 今泉清詞様

P21 卓話の泉「桃の節句について」

＜ロータリー財団委員会＞ 白幡英悟委員長

皆様からご寄付を頂いておりますが、もう少しでポールハリス賞の方など引き続きご協力よろしくお願いします。

＜ロータリー美術館＞ 水村雅啓館長

3/15 日帰り美術館見学例会を開催します。場所は河口湖、久保田一竹美術館です。建物や庭も素晴らしく、ミシュラン観光ガイドで三ツ星を獲得しています。昼は、富士山温泉鐘山苑ホテルでの入浴と食事会です。ご家族共々で親睦を高めましょう。よろしくご協力お願いします。



■ ■ ■ 講 師 卓 話 ■ ■ ■

所沢税務署 副署長 菊池 浩文 様

入間ロータリークラブの皆様方には日頃から税務行政に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



皆様は、社会奉仕活動など地域を代表して様々な活動に積極的に取り組んでおられ、これからの活動により、地域社会の健全な発展にも大きく貢献されていることに対し、深く敬意を表す次第であります。

さて、2月16日～3月15日まで、平成29年分の所得税等の確定申告が始まります。国税庁といたしましては、引き続き自宅等からのICT申告が推進されるよう取り組んでいるところです。特に、所沢税務署は所得税等の確定申告書の提出件数が、全国にあります524税務署の中でも、有数の多さとなっています。又、所沢税務署では例年2月16日からの確定申告期間中は連日1,000人近い方々が申告や相談に来署されており、本年も大変な混雑が予想されているところです。そこで皆様方には所得税等の確定申告の際には、是非とも、ご自宅のパソコンを使って国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、それを印刷して郵送により提出するか、あるいはマイナンバーカードを利用してe-Taxにより送信をお願いしたいと思います。



次に国税組織の話をしたと思います。国税庁は内国税の賦課・徴収を担当する行政機関であり、昭和24年に当時の大蔵省の外局として設置されました。国税庁の下には全国に12の国税局があり、その下に前述しました524の税務署が設置されています。人数で見ますと、国税庁全体では約5万6千人の職員が、そして関東信越国税局では約6千2百人、所沢税務署には170名が在籍しています。

又、国税局にある税務調査を行う主な部署は調査課、査察、資料調査課という3つがあります。調査課とは原則として資本金1億円以上である大規模法人の調査を担当しています。2つめの査察は伊丹十三監督の「マルサの女」で有名になりましたが、一般の税務調査ではなく、懲役又は罰金という刑罰を科すため、査察調査という特別な調査を行っています。最後の資料調査課は、一般調査の中でも税務署では対応が難しい大口、悪質な事案や、いわゆる富裕層に対する調査を行っています。

国税庁には1つのスローガンがあります。昭和24年の国税庁開庁式の中で、発足に重要な役割を果たした当時のGHQ司令部経済科学局歳入課長のハロルド・モス氏から贈られた言葉であり、「正直者には尊敬的、悪徳者には畏怖的」というものです。少し古い言葉ですが、「正確に申告している納税者からは、国税庁に対する信頼を獲得し、反対に悪質な納税者に対しては、適正な調査を実施する」という意味であり、現在でもすべての税務職員の行動規範となっています。今後とも国税組織はその通り頑張っているな、と認められるように精進してまいりたいと考えています。

2月5日(月)入間市役所に於いて、今年度の関谷会長の活動計画の一環として掲げてあった入間南ロータリークラブとの協働プロジェクトとしての入間市社会福祉協議会にロータリー地区補助金を活用しての軽トラックの寄贈式が行われました。入間 RC の関谷会長、入間南 RC の双木会長がそれぞれ寄贈に関する挨拶をし、入間市社会福祉協議会の松下庄一会長は大変ありがたいことで、大事に長く使用させていただきますと返されました。

来賓で出席した田中市長はとってもありがたい事だと笑顔で話していました。



<ニコニコBOX> 田中快枝 S A A

- ★1月は欠席が多く申し訳ございません。
「岩崎茂君」
- ★先週は大そう酔っぱらいましたが楽しい新年会でした。「白幡英悟君」
- ★兼平様ようこそ入間RCへ入会お待ちしております。「吉沢誠十君」
- ★菊池副署長、兼平様ようこそ。本日は宜しくお願い致します。
「関谷永久君、山岸義弘君、齋藤栄作君、宮崎正文君田中快枝君」

本日¥48,000 累計¥598,164

■回覧、配布物

- ① ガバナー月信 2月号
- ② ロータリーの友 2月号
- ③ クマヒラ様からの抜萃のつづり
- ④ ミッションステートメントのご紹介
- ⑤ 入間市商工会賀詞交歓会お礼
- ⑥ 4/ 8 R I 第 2570 地区大会出欠表
- ⑦ 2/12 第 12 回ライラデープログラム
- ⑧ 3/15 日帰りロータリー美術館出欠表
- ⑨ 2/18 第 3 グループ I M 出欠表
- ⑩ 2/ 8 西山荘例会出欠席表
- ⑪ ロータリー日本財団寄付領収書
- ⑫ ロータリー米山記念奨学会寄付領収書
- ⑬ 他クラブ週報&例会変更他お知らせ
- ⑭ 入間RC週報 25, 26号

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12：30～13：30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

